

# Ruby class

6

担任：中村柚季

五月雨に濡れ、木々の緑もいっとう色濃くなっていますね。1学期も後半に入っていますが、

この2ヶ月で「子ども同士で伝え合えることが増えてきているように感じます。伝えたい」という思いが「強く言葉に表れてしまっていることもありますか?」、私が「見守る中でお互いに

解決している場面も出てきました。今後は、使う言葉や伝え方も少しすう伝えていきたいと思います。

さて6月は、自分たちの行為に「思い」を乗せるという事を意識して過ごしていきたいと思います。

「返事一つに人の「」が表れます。」といくように、返事や挨拶、腰骨を立てて座ることなど「ものの行為を行っている姿を見れば」、やる気や伝えようとする「思い」を感じることが出来ます。そしてその気持ちや「思い」は、相手にも伝染します。集団生活において、一人ひとりが「大切な存在」であり、一人ひとりの姿から「お互いに影響し合っている事を伝えています。どのような行為や行動にも意味があることを理解してもらいたいながら

過ごして参りたいと思います。



## みんなの素敵さ

子どもたちは、毎日、私の手伝いを沢山してくれて、至れり尽くせりすぎます(笑)子どもたちの優しさに毎日とても甘えてしまっている部分がありますが、子どもたちはとても嬉しそうに手伝ってくれているので、素敵な「」育っています。子どもたちの優しさで、私も日々元気を貰っていますが、子どもたち自身にとの行動が、との笑顔が誰かを幸せにしていふ事をもっと伝えたいと思います。

いつもみんなは、本当にありがとうございます



年長クラスになってしまった初めて行ったクラス別サーキット。子どもたちと、2回挑戦で何段まで跳べるかチャレンジしました。一人ひとりが「跳びがど。」という気持ちを持って取り組んでいることが「表情、姿勢、そして応援の仕方から感じられ、切磋琢磨している良い時間となっていました。自分の挑戦している段数を跳ぶためには、柔軟性やコツを掴むことが大切にならざりますが、一番大切な事は、絶対跳びたりといふ強い気持ちです。気持ちが持てていなければ、ジャンプの高さがあても、上手に手をつけても跳ぶことはできません。子どもたちには、どのような活動に対しても、目標を持ち、強い気持ちを持つことを伝えています。今回、クラス別サーキットでは、惜しくも跳べず悔し涙を流す子もいましたが、その姿からも私の伝えたことを理解して、強い思いを持って取り組んでくれていたと感じました。気持ちの重要性も伝えながら、子どもたちの「出来た!!」という経験を味わえよう私も全力で援助していきたいと思います!!



## 伝えて欲しい。。。

子どもたち同士で仲が深まり、ルビークラスにも慣れてきた事で、自分の話をたくさんしてくれるようになります。私も会話を沢山出来ることで「最近とても嬉しいです。しかし、困ったことやもやもやした気持ちを言葉にすることが少しだけ苦手なルビークラス。子どもたちも様々な事を考えた結果、言えたかったこともあるとは思いますが、みんなには、どの時に伝えてくれれば、しっかり話し合って直ぐに解決できることがありました。一緒に解決策を考えられたりすることもあるとお話をさせていただきました。大人からすれば入ったことではないと感じることも、今の子どもたちにとっては大きな問題になってしまいます。そこで、私もしっかりと事情を聞いて、本人が納得して解決できるよう、援助をして参りました。

天気予報と

毎日にらめっこを

する日々でしたが、作って



タイヤ公園に行くことが出来ました。子どもたちからも、てる

てる坊主を作ったことを伺い、みんなのおかげで「もあつた」と

感じます。ルビークラスのみんなで「は、初めてのタイヤ公園だつたので、

子どもたちもバスに乗るだけでも嬉しいでした。少しだけ大きめの滑り台の

ところに水たまりは残っていましたが、時間いっぽい遊び、私も久しぶりに

フランコに乗りました(笑)最後には、男の子・女の子で手を繋いで滑り台を滑り降りて、子ども

たちの素敵な笑顔を沢山見ることが出来ました。帰る前に、近くの歩道橋に登って通過していく電車に手を振ったり、上から電車を見たりすると、子どもたちも大興奮でした。

また園外Activityも行けたらいいね★

## 園外アクティビティ



## ルビークラスの みんなへ

## 自分が先に

みんなで作つた  
こいのぼりと一緒に



つたえたことをすぐにおこなってくれるみんなには、ほんとうにすごいなとかんじています。ときにはうまくいかないこともありますかも知れませんが、つきはせつたいで「さるのて」、あきらめず」にい、しょにかんばりましゅうね♪そして、しっかりたべて、しっかりねてください!みんなが「げんきでないと、なかむらせんせいがかなしくなります。つきのひの「じゃんび」も、おかあさんにまかせるのでではなく、じぶんでもかくにんしてくださいね。

6

# SAPPHIRE

担任 渡来 華恋

暑い日が続いていますが、園庭では夢中になって遊ぶ子供たちの元気な姿が見られます。保護者の皆様がいつも温かく見守って下さっているお陰で、子どもたちが元気に幼稚園で過ごすことが出来ているのだと思われます。ありがとうございます。

私も子どもたちの体調管理に気を付けながら、楽しく過ごせるように環境を整えて参ります。

さて、最近のサファイアクラスでは、みんなで力を合わせて頑張る姿や声掛け合う姿一緒に喜び合う姿を見せてくれるお友だちが増えてきました！サファイアクラスでは、前に話す人が立たれ静かに腰骨を立てて待つなど、様々なことを毎日繰り返し伝えています。それらを聞き、自分の事だけでなく、お友だちに伝えてくれることが増え、クラスの意識が少しずつ高まっているように思われます。また、一つひとつ出来事を心から楽しんでくれる様子が見られます。

今後も楽しい！面白い！やってみたい！と思える様な時間をクラスみんなで過ごすことができるように、子どもたちと一緒に協力していきたいと思います。

## 話を聞く

サファイアクラスでは呼びかけると、すぐに先生の目を見て話を聞く姿勢を整える子が多く見られてきました。しかし、まだ全員ではない為、聞く姿勢が全員揃うように声を掛けけて参りたいと思います。また、話を聞いていないくて困るのはもちろんですが、もう一度説明を聞くことになる周りの人にも迷惑がかかる事を伝えています。自分だけではなく、お友だちの為にも一度話を聞き、時間を大切に過ごせるようにして参りたいと思います。



## 揃えたいたこと

いま、クラスで揃える事として伝えていることは、おたよりパサミとシール遊びのシートが入っているファイルを机の角に揃える・履物を揃える・立った際に椅子の音を鳴らさずくに、しっかりと椅子を持って置くことなど。まだまだ沢山ありますから、今後も繰り返し丁寧に伝え、一人ひとりが意識をして行動ができるよう過ごして参りたいと思います。

また、朝の会や合同うた練習など、自分一人ではなく、クラスや学年での集団の時間である事を理解し、行動ができるように過ごして参りたいと思います。

23名全員で「一緒に頑張る！」という意識を持てるように声を掛け参ります！



# 約束を守る理由

年長クラスは、園外に行くことやクラスで「行うこと」がよくあります。  
楽しさがある事を子どもたちもとても待ちにしていることがあります。  
そこで大切になるのが、「ルールや約束を守る事」です。  
子どもたちには、ただ「ルールや約束を守る」ということは無く、なぜこのルールがあるのか、  
どうして約束をしてほしいのかという理由も伝える事を行っています。  
なぜ?の部分を伝えて理解することで、より守ろうと思ってくれたり、友達とうして声掛け合、たりと集団意識を高めていく事にも繋がっていくと思います。  
ルールや約束はみんなが気持ちよく過ごす為には必要な事です。  
しっかりと自分で理解をした上でルールを守り、全員が楽しく過ごせるクラスを  
自分たちで作っていけるように今後も伝えて参りたいと思います。

## 協力

4月から繰り返し伝えている、  
「一人ひとりが意識する」ということが  
少しずつ周りを見て、できるようになってきました。  
人には得意・不得意がありますので、得意な  
ことはお友だちに教えてあげる、苦手なことは  
お友だちに協力してもらひながら、クラスの中でも  
足りない部分を補い合っていきたいと思  
います。今後もクラス一体となって、  
過ごして参りたいと思います。



## サファイアクラスの みんなへ

5かつもいろいろなあそびやかつどうが  
できてたのしかったね!!  
いつもかわいがってすごいしているみんなのすがたを見て  
ると、せんせいもけんきをもらえます♪  
6かつもたのしいことがたくさんありますせんいで  
たのしみながらすごしていましょう。  
これからは、いまよりもサファイアクラスのおともたちヒ  
きょうりょくをしておこなうかつどうがたくさん  
あるので、みんなできょうりょくをして、いっし  
にたのしくすごしていましょう♪

わたらいせんせいより

## 挨拶

笑顔で挨拶をしてくれる。  
サファイアクラスのみんな。  
元気な挨拶は相手にもお裾分けすること  
が出来ます!挨拶のポイントは、笑顔・相手の目見る  
などの分離動作です。その挨拶は子どもたち  
にも身についているかと思いますが、今後も  
声を掛け見て参りたいと思  
います。

# Emerald Class

1学期も後半に入りました!! 一人ひとりの個性も  
どんどん見えてきて、ますます楽しくなってきました☆

担任 福西 彩奈

5月に子どもたちと共に取り組んできたことは、  
「明確な目標を手っここと”でした。例えは”、  
「今週は、履き物を揃えることを徹底しよう!」  
「朝の会のテンポを少しすう上げ“いこう!」という  
クラスとしての目標の共有。さらに、「昼食を時間内に  
食べられるようにしよう!」「時間に間に合うように、片付けて  
準備しよう!」などという個人の目標も明確にすること。

これから園庭工事が始まる  
ということで…園庭での  
それぞれのお気に入りの場所で  
写真を撮りました☆★



## 正しい判断を☆

ハーレル幼稚園の教育活動において、様々な場面で用いられている  
**指示語**。例えは、シールあそびの説明では、「右から青・緑の順番で貼って  
ください」と伝えたり、片付けの際は「1段目が男の子、2段目が女の子で  
右から詰めて片付けてね」と伝えたり。また、食事の際は、「左にご飯、  
右にスープ・味噌汁、真ん中奥におかず」とトレーに食器を並べる際も、  
左右の位置関係を意識させるよう声を掛けけるなど、的確且つ  
端的に伝えるようにしています。ですが、子どもたちを見ていると…まだまだ  
左右が逆、指の名前が分からぬといいう姿もチラホラ。残念ながら、履き物を  
左右逆に履く・置くお友だちもいます…。年長クラスになると、この指示語を

●用いる場面が一層増えてきます！ご家庭ではいかがでしょうか？

- 大人が気付いて一声掛け続けるだけで、子どもは左右を正しく判断できるようになっていくと思うのです。子どもたちが聞き取り、考えて行動ができるよう普段のちょっとした会話も工夫してみてくださいね☆幼稚園でも引き続き、子どもたちの理解と行動に結び付けていきたいと思います。



## 忘れていませんか？

4・5月、エメラルドクラスの子どもたちに繰り返し伝えていたことがあります。それは、「やりっぱなしはNG！」ということです。一見当たり前なことのように感じますが、これを習慣としていくのはなかなか時間が掛かります。使った椅子を片付け忘れてしまったり、本を選んだ後、棚の扉を閉め忘れててしまったり、クラスの扉を閉め忘れててしまったり…。

ちょっと～～と思ふことが1日に数十回！？(笑) 物を大切に扱い、次に使う人のことを考えて行動ができるよう、その都度伝えていきます。まだ忘れてしまうことが多い子どもたちですが、互いに声を掛け合い、助け合うことによって徐々に声掛けの回数も減ってきました。当たり前のことを当たり前のこととして習慣化できるよう、今後もその都度伝えて参ります。

## 長所でもあります？？

“元気”という言葉がぴたりなエメラルドクラス☆登園してから降園するその瞬間

まで、話が途切れることはありません(笑)

元気でノリが良いということは、どんな時も勢いづきやすく、活気があって良いことだと思っています。しかし、逆を言うと、こちらの話が最後まで届かず、話が途中で途切れてしまうということが課題でもあります。

1対1で話をしているにも関わらず、「ねえ、先生～」「あのね～」「私はね！」と次から次へと自分の話を始めてしまうこともしばしば「自分の話を

聞いてもらいたい」「自分が会話の中心になりたい」という気持ちもかかります。ですが、

することによって、周りを不快にさせたり、迷惑を掛けたりすることを伝え、話が終わるまで待てるよう促しています。そして、会話に割り込みず、きちんと

待つことができた時には、必ず“待ってくれてありがとう”と感謝を伝えるように

しています。みんなの話を聞けることは嬉しいことなのですが、聞くべき時なのか、楽しく話をしていて良い時なのか、よく考えて行動できるよう働きかけたいと

思います。エメラルドクラスの長所が、存分に活かされる

よう、今後も関係を深め、マナーを守って会話を楽しめるよう導いて参ります。

## エメラルドクラスの お友だちへ

ねんちゅうクラスになって、2かげつがたとうとしていますね！

「もうねんちゅうだもん！」とねんちゅうクラスとしてのじかくがでてきて、いろいろなことにまえむきにとりくんでいるすぐたがすつきだよ～とおもっています♥  
6かげつには、FESTAにむけてのれんしゅうもすこしずつおこなっていこうとおもっています！いよいよ、こんどはみんながあこがれられるそんざいとなっていましたよ

みんなで“ここを1つに…ぜんりょくとりくんでいきましょう！！

